

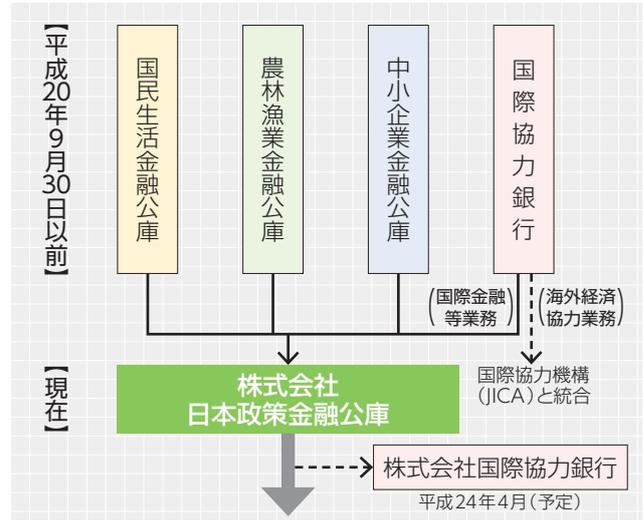
日本政策金融公庫の概要

日本政策金融公庫は、国民生活金融公庫、農林漁業金融公庫、中小企業金融公庫、国際協力銀行（国際金融等業務）が統合して、平成20年10月に発足しました。

日本政策金融公庫のプロフィール

- 名称：株式会社日本政策金融公庫（略称：「日本公庫」）
- 発足年月日：平成20年10月1日
- 根拠法：株式会社日本政策金融公庫法
- 本店：東京都千代田区大手町1-9-3
- 総裁：安居 祥策（やすい しょうさく）
- 資本金等：資本金 3兆3,525億円
準備金 2兆73億円（平成23年3月末現在）
- 支店等：国内 152支店
海外駐在員事務所 19カ所
- 職員数：8,101人（平成23年度予算定員）
- 総融資残高：29兆7,630億円（平成23年3月末現在）
 - 国民生活事業 7兆4,702億円
 - 農林水産事業 2兆6,320億円
 - 中小企業事業 6兆4,368億円（融資業務）
 - 国際協力銀行 8兆4,670億円（出融資残高）
 - 危機対応円滑化業務 4兆7,369億円
 - 特定事業促進円滑化業務 200億円

日本政策金融公庫への移行



経営理念（基本理念）

◎ 政策金融を的確に実施します。

国の政策の下、民間金融機関の補完を旨としつつ、社会のニーズに対応して、種々の手法により、政策金融を機動的に実施します。

◎ ガバナンスを重視します。

高度なガバナンスを求め、透明性の高い効率的な事業運営に努めるとともに、国民に対する説明責任を果たします。さらに、継続的な自己改革に取り組む自律的な組織を目指します。

日本政策金融公庫の主な業務

